

神戸地本「第8回フットサル大会」開催



大会参加者全員での記念撮影



挨拶を行う須原委員長

JR西労組神戸地本は、9月29日（月）、垂水スポーツガーデンにおいて、中央本部大会の予選選考を兼ねた、「第8回フットサル大会」を開催し、各分会から選手や応援、地本スタッフを含め総勢約80名が参加した。

主催者を代表して須原委員長は、日頃からの組合活動に対する協力に深く感謝の意を表した。

続いて、現在実施している「賃金実態調査アンケート」について、最後まで回収に向けて、引き続き協力をお願いしていく姿勢を示した。

また、このフットサル大会を通じて、仲間づくりと懇親を深めていく機会として活用してほしいと述べるとともに、「ケガには十分注意し、思いきり楽しんでいただきたい」と、参加者に向けて温かいメッセージを送った。大会は10分一本の6チームによる総当たり戦で開催した。どの試合も大差がつくこ

とはなく、拮抗した試合が続く中、参加選手はもちろん、応援者も含めて最後まであきらめずに闘っていく姿勢を見せた。

その結果、全試合で失点という鉄壁の守備を誇り、見事全勝を収めた姫路列車区分会が優勝を果たした。

姫路列車区分会は、1月に金沢地本管内で開催される本部大会に、神戸地本代表として出場していくこととなった。

なお、数日前の天気予報では降水確率60%とされ、開催が危ぶまれていたが、当日は雨も降らず、気候にも恵まれ、最高のフットサルコンディションで大会を実施することができたのは、主催者として非常に嬉しいことであった。

そして何より、参加者の方々の笑顔が溢れる大会となり、各分会を越えた交流を図っていくことができたのが、何よりの成果であった。今後も神戸地本は、様々な活動を通じて、魅力と求心力のある運動を展開していく。



閉会式



優勝した姫路列車区奥平キャプテンと
神戸地本 友田副委員長



見事に鉄壁な守備・チームワークで
全勝で優勝した姫路列車区分会

スコア

神戸地本「第8回フットサル大会」勝敗表										
	A 明車A	B 姫路運輸	C 神戸運輸	D 姫列	E 明車B	F 網総				
A 明車A		① 1-0	③ 0-1	④ 0-1	⑤ 1-1	⑥ 4-0				
B 姫路運輸	① 0-1		② 1-0	⑦ 0-3	⑧ 0-3	⑨ 2-1				
C 神戸運輸	③ 1-0	② 0-1		⑤ 1-3	⑩ 0-3	⑪ 4-2				
D 姫列	④ 1-0	⑦ 3-0	⑤ 3-1		② 1-0	④ 2-0				
E 明車B	⑤ 1-1	⑧ 3-0	⑩ 3-0	② 0-1		⑥ 4-2				
F 網総	⑥ 0-4	⑨ 1-2	⑪ 2-4	④ 0-2	⑥ 2-4					

試合結果	勝ち点
勝ち	3 点
引き分け	1 点
負け	0 点

順位表								
	勝	負	分	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
明車A	2	2	1	7	6	3	3	3
姫路運輸	2	3	0	6	3	8	-5	5
神戸運輸	2	3	0	6	6	9	-3	4
姫列	5	0	0	15	10	1	9	1
明車B	3	1	1	10	11	4	7	2
網総	0	5	0	0	5	16	-11	6



明石車掌区分会大会開催 分会大会スタートする。

9月16日（火）に明石車掌区分会が開催されました。大会には明石車掌区分選出の中央本部の川原副委員長から挨拶をいただき、活動経過報告、予算報告、運動方針案、予算案の流れで実施された。その後、質疑応答、最後に新執行部体制が提案されて、新分会長として山田分会長が就任されすべての提案が満場一致で可決されました。

労働組合法で、大会は毎年1回以上実施することになっておりますので、各分会執行部の皆様は、12月上旬までに、大会ができるように計画して、各支部、地本まで連絡をよろしく願っています。

支部・地本も積極的に参加させていただきます。支店・地本までお知らせください。

分会組合員の皆様へお願いです。分会大会は、普段現場で働いている組合員が意見を言える、聞ける大事な貴重な場です。ぜひとも参加してみてください。皆様の積極的な参加お待ちしております。



明石車掌区分会会長に就任した山田分会長と、再任された高橋副分会長。今後も引き続きよろしくお願いいたします。

今回、退任された大矢分会長と、藤原書記長。おつかれさまでした。組合員のために、ご尽力いただきまして、ありがとうございました。

編集部より一言

暑かった夏もようやく終わり、最近はずいぶん涼しくなってきましたね。でも、秋って本当にあっという間で、「もう冬？」なんて思う日もすぐに来そうで、ちょっと心配しています。皆さんは、どんなふうに過ごされていますか？私はというと、毎日仕事に追われていて、気づけば一日が終わっている...そんな日々を送っています。

8月に新しい執行部体制がスタートしてから、もう2か月が経ちました。この「神戸地本 NEWS」も、なんとか第5号まで発信することができました。企画や文責、写真など、まだまだ不慣れでお見苦しいところもあるかと思いますが、少しずつでも成長していけるよう頑張っていきます！